

## 2023年度事業計画書

※:新規 ○:改正 □:共済と共催 (単位:千円)

事業名	2023年度 予算額	2022年度 補正後予算額	積算の基礎	内 訳	備 考	
給 付 事 業 会 計	<給付事業>					
	1.医療費補助金	207,390	204,535	(1) 会員医療費補助金 月額 10,000,000円 × 12ヶ月 = 120,000,000 円  (2) 会員入院療養付加金 2,000円 × 660日 × 12ヶ月 = 15,840,000 円  (3) 家族医療費補助金 月額 3,400,000円 × 12ヶ月 = 40,800,000 円  (4) 療養補助金(病気休職者) 月額 2,000,000円 × 12ヶ月 = 24,000,000 円  (5) 介護休暇補助金 400,000円 × 83.75% × 3ヶ月 × 6人 = 6,030,000 円  (6) 付添看護補助金 2,000円 × 60日 × 1人 = 120,000 円  (7) ホームヘルパー雇用補助金 900円 × 60日 × 10人 = 540,000 円 【うち公立共済負担分(20%) 108,000 円】  (8) 後期高齢者医療費補助金 5,000円 × 12ヶ月 = 60,000 円  合 計 207,390,000 円	公立共済の給付を除く基礎控除額 (5,000円と100円未満の端数は除く)  1日につき2,000円  公立共済の給付を除く基礎控除額 (5,000円と100円未満の端数は除く)  無給者1日につき 1,000円・3,000円 会費相当額  1日につき上限3,000円 同一年度内60日を限度  5日以上1日につき上限3,000円 同一年度内60日を限度	□
	2.結婚祝金	20,000	19,600	50,000円 × 400人 = 20,000,000 円	50,000円	
	3.入学祝金	10,000	9,580	20,000円 × 500人 = 10,000,000 円	会員の子どもの小学校入学時 20,000円 両親が会員の場合、両方に給付	
	4.永年会員旅行補助	14,000	16,100	70,000円 × 200人 = 14,000,000 円	通算会員期間25年 70,000円の旅行補助	
	5.永年会員特別給付	1,750	1,420	50,000円 × 35人 = 1,750,000 円	通算会員期間25年を経過し、会員期間中に結婚祝金、出産見舞金、入学祝金を受給する資格が生じなかった会員 50,000円	
	6.死亡弔慰金	8,400	7,200	(1) 会員死亡弔慰金 500,000円 × 10人 = 5,000,000 円  (2) 配偶者死亡弔慰金 200,000円 × 9人 = 1,800,000 円  (3) 被扶養者死亡弔慰金 50,000円 × 12人 = 600,000 円  (4) 遺児育英補助金 200,000円 × 5人 = 1,000,000 円  合 計 8,400,000 円	500,000円  扶養・被扶養を問わず 200,000円  50,000円  被扶養遺児1人につき 200,000円	
	7.出産見舞金	13,680	12,670	(1) 会員出産見舞金 30,000円 × 28人 × 12ヶ月 = 10,080,000 円  (2) 配偶者出産見舞金 30,000円 × 10人 × 12ヶ月 = 3,600,000 円  合 計 13,680,000 円	30,000円 双生児以上の場合はその人数分を給付  30,000円 双生児以上の場合はその人数分を給付	
	8.災害見舞金	1,400	700	(1) 全壊・全焼 500,000円 × 1件 = 500,000 円  (2) 半壊・半焼 300,000円 × 2件 = 600,000 円  (3) その他 100,000円 × 3件 = 300,000 円  合 計 1,400,000 円	損害の程度により 100,000円～500,000円	
	9.セカンドライフ資金	375,325	386,598	(1) 定年退職者 631,000円 × 470人 = 296,570,000 円  (2) 若年退職者・割愛退職者 350,000円 × 200人 = 70,000,000 円  (3) 臨時的任用職員 19,000円 × 300人 = 5,700,000 円  (4) 再任用職員 23,500円 × 130人 = 3,055,000 円  合 計 375,325,000 円	在会月数に応じた額	

# 2023年度事業計画書

※:新規 ○:改正 □:共済と共催 (単位:千円)

事業名	2023年度 予算額	2022年度 補正後予算額	積算の基礎	内 訳	備 考	
給 付 事 業 会 計	<福祉事業>					
	1.文化・スポーツ施設補助	132,922	113,000	(1) 文化・スポーツ・レジャー・宿泊施設利用補助金 12,000円×15,824人×70%= 132,922,000 円  合 計 132,922,000 円	会員とその家族を対象に年度内上限 12,000円、1,000円単位で分割しての 請求可	
	2.指定宿泊施設補助	4,000	1,110	(1) 指定宿泊施設利用補助金 2,000円×1,900件= 3,800,000 円 事務費 200,000 円 合 計 4,000,000 円 (うち公立共済負担分(下記①) 2,000,000 円) ① 補助57.6%(1人12回まで)、事務費50%	プラザ洞津・ホテルいせわんを利用し たとき会員1回につき 2,000円を補助	□
	3.福利相談室	495	495	(1) 法律相談 弁護士謝金 495,000円×1人= 495,000 円 (うち退教互負担分 50,000円) 公立共済負担分 89,000円 (退教互負担分を除く 20%)	津市にて常設	□
	4.観劇等補助	1,450	0	(1) 観劇等補助 県内外平均 750円×1,800人= 1,350,000 円 事務費 100,000 円 合 計 1,450,000 円	県内外各地で開催される文化事業の鑑 賞・観劇等の補助	
	5.地区事業補助	27,430	12,690	(1) 地区別厚生事業 1,300円×21,100人= 27,430,000 円  合 計 27,430,000 円 (うち公立共済負担分(20%) 5,486,000 円)	各地区で行う厚生事業に対し、補助金 交付要項に基づき1人1,300円を補助 する	□
	6.広報事業費	700	650	(1) 福利のたより発行 ① 福利のたより印刷・発送費 1,032,000 円 ② 休業者発送代 350,000 円 ③ 掲載記念品 18,000 円 1,400,000 円 (福利 負担 50%= 700,000 円) 合 計 700,000 円	2,580,000円×40% 1,000,000円×35% 35,000円×50% 公立共済と経費をページ割りとして、 年5回発行 全所属と全会員に配付	□
	7.共催事業等負担金	800	800	(1) 福利のしおり 0 円	県費負担で、年1回発行 全所属と新採用教職員に配付	□
				(2) 福利のしおり(ダイジェスト版) 0 円	県費負担で、年1回発行 全所属と全会員に配付	□
				(3) 「三重の教育」出版助成金 150,000 円		
(4) 教職員手帳 650,000 円 合 計 800,000 円						
<貸付事業>						
1.奨学貸付	70,000	62,500		300万円以内で10万円単位 年利 0.84%	○	
2.生活貸付	140,000	140,000		200万円以内で10万円単位 年利 0.84%	○	
3.結婚貸付	10,000	10,000		200万円以内で10万円単位 年利 0.84%	○	
4.自動車購入貸付	100,000	121,000		200万円以内で10万円単位 年利 0.84%	○	
5.育児休業貸付	8,000	8,000		200万円以内で10万円単位 年利 0.84%	○	
6.災害貸付	500	2,500		300万円以内で10万円単位 年利 0.72%	○	

## 2023年度事業計画書

※:新規 ○:改正 □:共済と共催 (単位:千円)

事業名	2023年度 予算額	2022年度 補正後予算額	積算の基礎	内 訳	備 考	
福利 事業 会計	1.グループ保険		基本コース加入者 6,405人  <div style="display: flex; align-items: center;"> <span style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">{</span> <div style="margin-left: 5px;"> <p>会員 5,397人</p> <p>配偶者 569人</p> <p>子ども 439人</p> </div> </div>	基本コース 基本コースプラス 医療コース 医療コースプラス 重病克服支援コース 傷害コース 職場復帰支援コース 健康づくりサポートコース		
	2.死亡見舞金	2,000	1,800	200,000円×10人=2,000,000円	会員が死亡した場合 20万円の死亡見舞金を給付	
	3.入院給付金	250	250		グループ保険医療コースの 125日から730日間の入院に給付	
	4.手術給付金	3,000	3,500		グループ保険医療コースの 入院日額の10倍を給付	
	5.生命保険 (団体取扱)				団体取扱いのため割引制度あり 第一生命、明治安田生命、住友生命、 日本生命、朝日生命、大樹生命及び 富国生命の各生命保険会社と契約	
	6.損害保険 (団体取扱)				東京海上日動火災及び損害保険ジャパンの 各損害保険会社と契約 (自動車保険)	
	7.文化・スポーツ施設補助	0	6,780			
	8.地区事業補助	0	810			
	9.子育て・介護・健康づくり 支援	20,469	20,020	95.6円×12月×1.1×15,824人= <div style="display: flex; justify-content: flex-end; margin-right: 20px;"> <p>19,969,000 円</p> <p>500,000 円</p> <hr style="width: 100%;"/> <p>20,469,000 円</p> </div> 事務費	子育て、介護及び健康づくりの支援にかかる 利用補助、割引等	
	10.広報事業費	700	650	1,400,000×50%= 700,000 円	福利のたより発行費用	
積立 預金 会計	積立預金		加入者 4,700人	毎月積立 1,000円の整数倍で給料の範囲内 臨時積立 期末勤勉手当支給時にその額の範囲内 限度額 1,000万円 利率 年0.10% (半年複利)		
クラ シッ ク 会 計	クラシックコンサート開催費	6,090	5,677	(1) 自主公演 (伊賀・名張地区) 公演料等 495,000円×12会場= 5,940,000 円 事務費 150,000 円 <hr style="width: 100%;"/> 合 計 6,090,000 円	子どものためのクラシックコンサート	